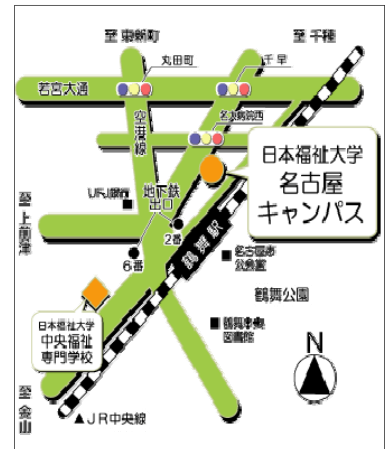


日本福祉大学 高大連携英語教育セミナー

主催：日本福祉大学、公益財団法人 日本英語検定協会
 後援：愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、
 三重県教育委員会、名古屋市教育委員会

日時	8月11日(土) 9時40分～16時40分 ※9時15分～ 受付
会場	日本福祉大学名古屋キャンパス (JR・地下鉄「鶴舞」駅2番出口北へ徒歩2分) ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
目的	英語教育における課題の共有、交流の促進をはかり、中学・高等学校等で活躍される先生方と教授法や課題についての意見交換や感想の収集を通じて、大学における英語教育の充実を図る。
対象	中学校・高等学校等の教育機関において英語教育に携わる方(教諭、非常勤講師等を問いません)
定員	80名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
参加費	無料 ※懇親会へご参加の方は1,000円をいただきます。



※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
 キャンパス内に食堂はありません。昼食は各自用意ください。

【プログラム】

● 9時40分～10時40分

プログラム1：発信力を高めるICTの活用 —英語プレゼンテーションの指導を通して—

講師	影戸 誠(日本福祉大学 国際福祉開発学部 教授) ①書く力、話す力だけでなく、構成する力、表現力も向上する「英語プレゼンテーション指導」の紹介:単に書く、話すだけでなく、伝達力(構成力、表現力)にまで配慮した指導について、具体例をあげながら紹介します。 ②ICTを駆使した、実践的コミュニケーション場面の創造と体験:ICTを駆使した、実践的コミュニケーション場面の創造と体験が、英語学習への動機づけを高めるはず。実践的コミュニケーションの場面で体験できるSkype,Facebookの具体的な使用例を紹介します。
----	--

● 10時50分～11時50分

プログラム2：21世紀に必要なとされる英語力とその指導法

講師	小倉 美津夫(日本福祉大学 国際福祉開発学部 教授) 英語コミュニケーション能力の育成が叫ばれて久しいが、未だにその進展が見られない。 目標設定が難しいのか、目標達成のための手立てが見えてこないのかなどさまざまな原因や障害が考えられる。その原因や障害を取り除き、21世紀に必要なとされる発信型英語力を伸ばす指導について参加者のみなさんと考えたい。
----	---

【昼食休憩】 食堂はありませんので各自ご用意ください。

● 12時40分～13時40分 ※①～②のうちから1講座をご選択ください。

プログラム3：英語教育改革のためのヒント (1)

講師	中西 哲彦(日本福祉大学 国際福祉開発学部 准教授) ①英検準1級、1級合格へ導くリーディング訓練 英検準1級、1級の過去問を使っての学生や社会人を対象に実践した授業内容を紹介します。「長文が怖くなくなった」「読むコツがわかった」という感想をいただいておりますが、先生方よりご高評をいただき、さらに精進したいと思っております。
講師	Gary Kirkpatrick (日本福祉大学ランゲージセンター) ②教師のための「英語コミュニケーション授業」 Gary先生による「英語総合コミュニケーション」授業です。忘れていた「生徒としての気持ち」を思い出す機会にもなるかと思えます。

● 13時50分～14時50分 ※①～②のうちから1講座をご選択ください。

プログラム4：英語教育改革のためのヒント (2)

講師	中西 哲彦(日本福祉大学 国際福祉開発学部 准教授) ①時事英語(中学3年レベル～一般社会人レベル)で、語る力を磨く 身近な話題だから「語る気がする」。でも、どうやって? 浜島書店Catch A Waveから月刊茅ヶ崎英語教本、までを使って、受信から発信へと指導する流れの基本を紹介します。
講師	大谷 雅子(学校法人愛知学院 愛知中学校 教諭) ②私の授業実践 私が授業で実践している「さまざまな活動」を紹介させていただきます。昨年度は、担当クラス(中学3年生)の半数以上が英検準2級に合格。生徒たちとのやりとりは、苦しくとも楽しいもの。みなさんと、英語を教える楽しみを共有できればと思っています。つたない実践報告ですが、先生方のお役にたてればと思います。

● 15時～16時40分

プログラム5：記念講演 訳読のない「英語で行うことを基本とする」高校英語1年生から3年生までの指導法

講師	松井 徹朗(北海道旭川北高等学校 教諭) SELHi研究指定校事業を受けての研究や、「積極的に自分の考えを伝えようとする態度や表現力」を育成する指導法の研究を通して、これまで先生が培われたご経験にもとづき、さまざまな角度から「授業の方法」や「学校全体での授業改革に向けた組織づくり」についてのお話をいただければと思います。
----	--

17時～ 懇親会 (希望者対象) ※ご参加の方は参加費1,000円をいただきます。

※申込書は裏面です。

講師プロフィール

松井 徹朗

獨協大学外国語学部英語学科卒。現在、北海道立旭川北高等学校教諭。平成17・18年度、国立教育政策研究所より「教育課程研究指定校事業(外国語)」の指定を受け、英語科主任として、新学習指導要領下で行う英語の授業のモデル及び評価法を研究する。その後、平成19年度より3年間、SELHi研究指定校事業を受け、国立教育政策研究所からの課題研究を継続する。

研究内容は、

1. 必修科目『英語Ⅰ』『英語Ⅱ』において、授業を英語で行うことを基本とする生徒のコミュニケーション能力の育成を目指す指導法の研究
2. 選択科目『リーディング』において、「日本語を介さない読解力」及び「積極的に自分の考えを伝えようとする態度や表現力」を育成する指導法の研究
3. 生徒の学習意欲を向上させる評価方法の研究

現在も、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「リーディング」の科目で、訳読の無い指導法の研究・実践を行っている。その指導法は、進学指導重視校の生徒だけでなく、生徒指導重視校の生徒の両者を含む。高校現場で教鞭をとる傍ら、各都道府県の教育委員会や各教育研究団体が主催する英語科教員向けの講演及び授業体験型ワークショップの講師として、全国各地を飛び回る。(財)日本英語検定協会・英検セミナー講師。

大谷 雅子

名古屋市内の公立中学、企業内の英語研修、日本福祉大学、名古屋外国語大学など、幅広く英語教育に活躍。現在、愛知中学校教諭。

影戸 誠

1994年よりインターネットの教育利用に取り組み、中でもインターネットでこそできる国際交流の実践に力を入れている。

国際舞台での「英語活用」「インターネット活用」を目指している。アジア-EUファンデーションでの基調講演など海外でのプレゼンテーションも多い。

1998年より英語プレゼンテーション大会・国際交流会のワールドユースミーティングを企画。現在、日本福祉大学国際福祉開発学部 教授、学部長。

小倉 美津夫

34年間愛知県立高等学校で英語教員、教頭、校長として勤務。教諭時代に文部省派遣により英国エセックス大学にてコミュニカティブ・アプローチ研修を積む。

校長として英語科設置の県立高等学校にて文部科学省指定スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール(SELHi)に取り組んだ経験を持つ。

現在、日本福祉大学国際福祉開発学部 教授。

中西 哲彦

三重県立高等学校教諭職を振り出しに、民間英語学校、予備校などで英語教授、講師育成、教材開発など、広く英語教育に関わってきた。

現在、日本福祉大学国際福祉開発学部 准教授。NPO愛知善意ガイドネットワーク理事、津市立安東小学校評議員、財団法人日本英語検定協会顧問。

Gary Kirkpatrick

カナダ・バンクーバー出身。民間英語学校、清林館高等学校、南山高等学校・中学校にて教鞭をとり、現在日本福祉大学English Loungeを拠点に、

English Activityの企画の実施、英語学習支援に従事。国際福祉開発学部の授業も担当。月刊英語教本(茅ヶ崎出版)編集委員。

日本福祉大学 高大連携英語教育セミナー 受講申込書

以下にご記入の上、FAXまたは郵送でお送り下さい。電話やメールでの申し込みも受け付けます。

必要事項をお伝えください。申込期限：8月9日(木)

※個人情報は、日本福祉大学個人情報保護方針に従い、適正な管理のもとで取り扱います。また、日本英語検定協会および日本福祉大学より関連セミナー等のご案内をさせていただく場合がございます。ご了承ください。

選択講座	希望に○
プログラム3 (12:40~13:40)	① ②
プログラム4 (13:50~14:50)	① ②

懇親会 希望の場合○をつけてください→ ※参加費(1,000円)は当日徴収させていただきます。	参加
---	----

氏名		電話番号	()	—
住所	(〒 —)			
勤務先		勤務先電話番号	()	—
担当教科		校務分掌		

お申込み・お問合せ (電話受付時間: 平日9:30~17:00 土曜日9:30~12:00)

日本福祉大学 高大連携英語教育セミナー事務局

〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田 TEL:0569-87-2212 FAX: 0569-87-5849

E-mail: nfu-ad@ml.n-fukushi.ac.jp